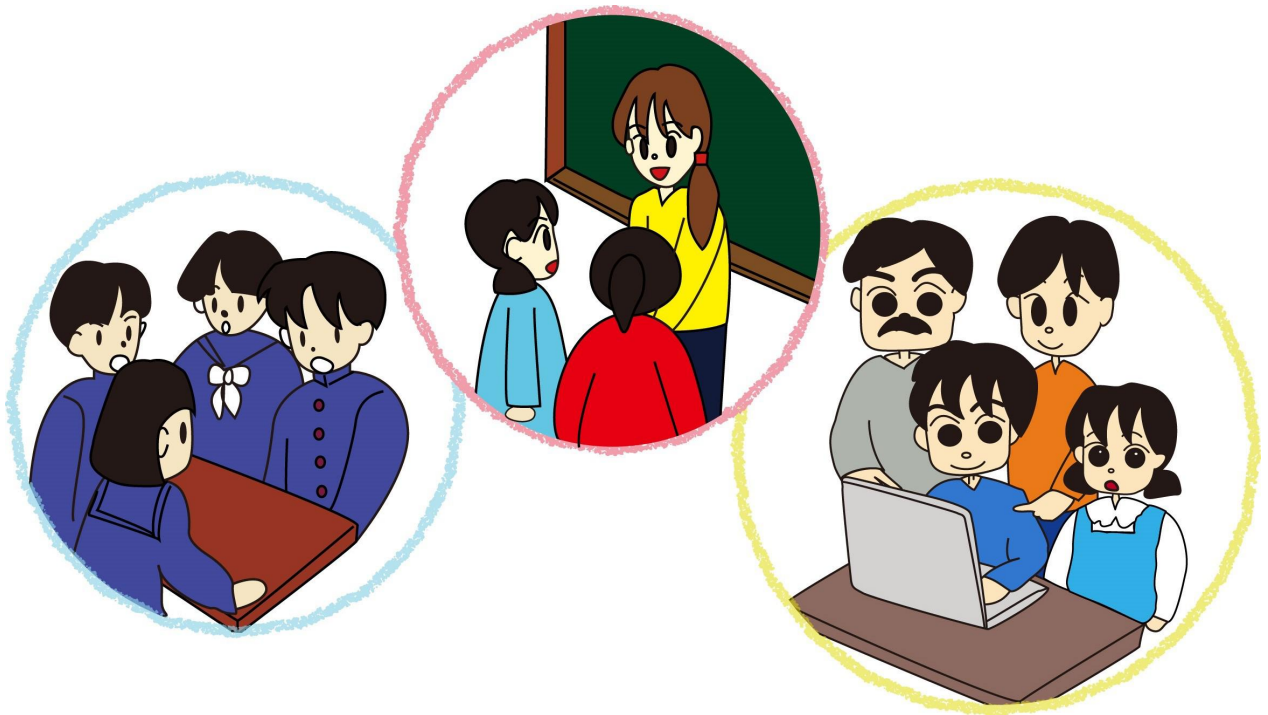


あみのめせかいノート

【4・5・6年生 情報モラル教育用】

指導のポイント



高知市教育委員会
少年補導センター

利用にあたって

情報機器の進化や普及に伴い、情報モラルに関するトラブルや児童生徒の被害数が全国的に増加しています。それに伴い、少年補導センターへの相談や対応、出前教室の依頼も年々増加しています。少年補導センターでは、平成 29 年度末に、情報モラル教育指導資料「あみのめせかい」を作成、配付しました。日々の授業等で活用してくださっていることと思います。

今回配付いたします「情報モラル教育用『あみのめせかいノート』」は、情報モラル教育指導資料「あみのめせかい」を基本として、作成しました。学級担任の先生方が、ご自身で授業を行う際の教材になると考えております。国語科や社会科の学習での発展的な学習や道徳の学習等でお使いください。児童の多様な意見を認めつつ、お互いに話し合う活動を通して、よりよい使い方などを考えるきっかけにして頂ければ幸いです。「あみのめせかいノート」は、4・5・6年の3年間に渡って使用することを想定し、作成しています。順序通りに進めていくものではありませんので、学級の実態に即して選択してご利用ください。また、児童自身が考え記入していく形式になっていますので、学習のあとが残り、継続的な指導もできると考えております。

児童生徒の情報モラルの能力を高めるために、ご活用いただき、情報化社会を生き抜く児童生徒の育成に取り組まれますようお願いいたします。

高知市教育委員会少年補導センター

目次

はじめに	1
1 少しの間だけ…(長時間利用)	2
2 仲良し4人組のグループトーク(グループトークからのいじめ)	3
3 インターネットで知り合った人に誘われたら(誘い出し・なりすまし)	4
4 「それって…大丈夫…!？」(個人情報の公開)	5
5 知らない電話番号から届いたSMS(ショートメッセージサービス)	
(ネット詐欺)	6
6 動画の内容,大丈夫?(動画投稿)	7
7 ゲームアプリ内のレアアイテムがほしくて…(高額課金)	8
8 勉強もちゃんとしてたのに…(学力低下について)	9
9 インターネットの掲示板で知り合った人から(自撮りによる被害)	10
10 「自分も周りも危険…!!」(ながらスマホ)	11
11 自分がされて一番嫌なことはどれ?(マナーについて)	12
おわりに	13
対応例について	14

はじめに

インターネットの使い方、ゲームでの遊び方などについて、今の自分の使い方を振り返ってみましょう。(インターネットやゲームを使っていない人は、自分の好きなこと【読書・マンガを読むなど】に置き換えてみましょう)

一日にどれくらいの時間使っていますか？

(4年)
(平日 月～金)

約 _____ 分
(土・日・休みの日)

約 _____ 分

(5年)
(平日 月～金)

約 _____ 分
(土・日・休みの日)

約 _____ 分

(6年)
(平日 月～金)

約 _____ 分
(土・日・休みの日)

約 _____ 分

よく使っているアプリ等を書きましょう。

(4年)

(5年)

(6年)

インターネット等を使っての失敗、トラブルになってしまったことがあれば書きましょう。

(4年)

(5年)

(6年)

インターネットやゲームなどの使い方、家庭で決めているルールを書きましょう。
(インターネットやゲームをしていない人は、家庭で決められているルールを書いてください)

(4年)

(5年)

(6年)

I 少しの間だけ…(長時間利用)

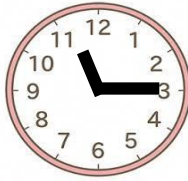
Aさん、Bさんは、何をしているのかな？



Aさんはどんな気分かな。

- ・ちょっと休憩しよう。
- ・あ、友だちからメッセージが来てる。
- ・分からないから調べよう など

(勉強中なのに…) などといった否定的な意見も考えられるが、そのような意見も認める。



Bさんはどんな気分かな。

- ・眠いけど、友だちからメッセージが来たから返事しなきゃ。
- ・あと少してゲームがクリアできそう。
- ・もう少しで読み終わる…。 など

背景が暗いことから夜であることを確認し、夜遅い時間帯で考えさせる。

スマートフォンやゲーム機のよいところはどんなところ？

- ・ゲームができる。
- ・動画が見られる。
- ・調べものができる。
- ・その場になくとも友だちとトークができる。 など

スマートフォンやゲーム機の問題となるところはどんなところ？

- ・夢中になるとやめられなくなる。
- ・複数でゲームをしていると、途中で抜けられない。
- ・知らない人も簡単につながってしまう。 など

自分の生活や実体験を振り返りながら記入していく。

今の自分の使い方を振り返ってみよう。(スマートフォンやゲーム機について)

- ・使いすぎる。
- ・宿題をしていても、メッセージが来るとすぐ見てしまう。
- ・夜遅くまで友だちとしゃべって朝起きられないことがある。 など


☆今後、スマートフォンやゲーム機を使うときに、気をつけることを考えよう。

- ・使いすぎないように、使用時間を決めておく。
- ・宿題とか勉強しているときは、近くに置かないようにする。
- ・夜10時以降は使わないようにする。 など

依存性が高くなったり、偏った姿勢で見ることで内斜視になったり体にも悪い影響が出るため、時間を決める、休憩を入れるなど、家庭でのルール作りへとつなげていくとよい。ルールが守れなかったときのペナルティなどを考えることができればなおよい。

2 仲よし4人組のグループトーク(グループトークからのいじめ)

B子: こんなスタンプ作りたんだ。下書きしてみた。 16:10

B子:  16:10

C美: かわいい~ 16:11

D花: いいね~ 16:11

既読 3 16:12 **なんかよくない** A

C美: そんな言い方ないよ 16:12

D花: 何様のつもり? 16:12

B子: いいよ別に... 16:13

既読 3 16:13 **そうじゃなくてさ** A

B子: もういいって 16:13

C美: AっていつもKYだよな 16:14

D花: うちらで盛りあがるっ 16:14

16:14 D花が退会しました

16:14 B子が退会しました

16:14 C美が退会しました

16:15 **違うんだってば** A

仲良くグループトークをしていた4人。どうしてB子, C美, D花は退会してしまったのでしょうか?

B子 ・最初はもういいと思っていたけど, C美とD花がAの悪口をやめてくれないし, D花が退会したから。

C美 ・Aに言われてB子が傷ついていると思ったから。

D花 ・最初みんなほめているのにAだけ違うことを言ったので腹が立ったから。 など

退会のきっかけになったコメントを確認し, それぞれの思いを記入させる。

「違うんだってば」と言っているAの気持ちを考えましょう。

・良い意味で言ったのに違う意味に捉えられたことに気づいたから誤解を解こうと思った。
・説明しようとしたのに, 退会されて困っている。 など

何とかしようという思いがあることを押さえる。

あなたがC美さんなら, どんな言葉を入れますか?

・どういう意味?
・良くてことだよな?
・いい意味, 悪い意味, どちらにもとれるよ。誤解されるよ。 など


ケンカにならないためには, どのような書き込みをすればよいのかという視点で考えさせる。

今後の使い方について, 思ったことを書きましょう。

・送信する前に一度確認する。・言葉に気をつけて使う。 など

相手の顔を見ながら話すと言われる内容が, 文字だけだと伝わりにくいことがあることを押さえる。普段のコミュニケーションを大切にするように指導するとよい。

B子: こんなスタンプ作りたんだ。下書きしてみた。 16:10

B子:  16:10

C美: かわいい~ 16:11

D花: いいね~ 16:11

既読 3 16:12 **なんかよくない** A

3 インターネットで知り合った人に誘われたら(誘い出し・なりすまし)

あなたは、ゲームが大好きという同じ小学生の女の子Aさんとゲーム内のコメント欄で知り合いました。最近はAさんと同じ時間帯にログインして、お互いにコメントを書き込みながら様々なイベントをクリアしていました。そのうちに、別のSNSで2人だけのグループを作り、いろんなことを書き込みました。

Aさんはどんな人だと思いますか。

- ・ゲームが上手な人
- ・自分と同じ小学生の女の子
- ・話が合う人
- ・気が合う人
- ・本当に小学生?
- ・なんとなく怪しい人
- など

全ての記入を認めていく。発表の際には理由をつけさせると、より分かりやすくなる。

ある日、Aさんから次のようなコメントが送られてきました。

あなたは、どんなコメントを返しますか?



今週の日曜日、〇〇体育館で行われるゲームのイベント、気が合うあなたと行けたら楽しいと思うんだ。ねえ、一緒に行こうよ。

- ・家の人に相談したけど、ダメだって。
- ・その日は忙しくて、無理～。 など

「嬉しいな」などという肯定的に捉えている文章も認めたくて、なりすまし被害の実例を出し、危険な行為であることを知らせる。



インターネットで知り合った人について、気をつけることはどんなことでしょうか?

- ・だまそうとしている人かもしれないので、誘われても断る。
- ・家の人にもこんな人と繋がっているということを伝えておく。 など

インターネットで知り合った人が本当のことを書き込んでいるとは限らない。会いに行ったことで、犯罪に巻き込まれることもあることを伝える。SNSを通じて犯罪被害にあった児童生徒の数は増加傾向にある。

4 「それって… 大丈夫…!?’ (個人情報の公開)



Q1: 左のトップページ…。大丈夫?

大丈夫 不安 **危険**

Q2: 不安・危険なところはどこ?

①資料に自分で、印をつけてみよう!!

②周りの人に、なぜ、不安・危険なのか伝えてみよう。

・学校・部活が書いてあるので居場所が特定されるかもしれない。

カンニングのことを書いているので炎上するかもしれない。 など

小グループで話し合い、個人情報を載せることの危険性を確認するとよい。どんな内容なら投稿してもよいのかを考えさせてもよい。

～チャレンジ!!～

Aさんは、スマホの行先案内ソフト(GPSを使って)を今度の旅行先について調べていました。途中、自分の部屋からすごくきれいな雲が目にとまり、スマホのカメラでそのまま撮影し、自分のSNSに撮影した写真をアップしました。

数日後、Aさんは帰宅途中に見知らぬ男性から「部屋からの景色きれいだね…」と声をかけられ、怖い思いをしました。

Q3: 上の文章を読んで、Aさんはどうして、見知らぬ男性から声をかけられたのでしょうか? また、どうしたら怖い思いをしなかったのでしょうか?

位置情報の設定を確認することや写真の背景などにも気をつけることを伝える。

・スマホで撮影するときに、位置情報を切っていなかったから。写真を撮るときには、位置情報(GPS機能など)をOFFにして撮影。 など

今後の使い方について、思ったことを書きましょう。

・SNSに情報をアップするときには、位置情報(GPS機能など)をOFFにして、個人情報に気をつける。 など

個人で気をつけることも大切だが、つながっているグループ(学級全体など)内のメンバー全員で気をつけることを確認できればなおよい。

5 知らない電話番号から届いたSMS (ショートメッセージサービス) (ネット詐欺)

スマートフォンに知らない電話番号からSMSが届きました。

本文の内容がおもしろそうだったので、記載されていたリンクをクリックすると、画面1が表示されました。

どのように対応しますか？

- ・連絡しない。
- ・無視する。 など

正直に家の人に話すなど、自分一人で解決しようとしないうちに伝える。連絡を取ってしまった場合は、警察に相談に行くことも大事であることを伝える。

スマートフォンに知らない電話番号からSMSが届きました

画面2が表示されましたが、荷物が配達されるような心当たりはありません。

どのように対応しますか？

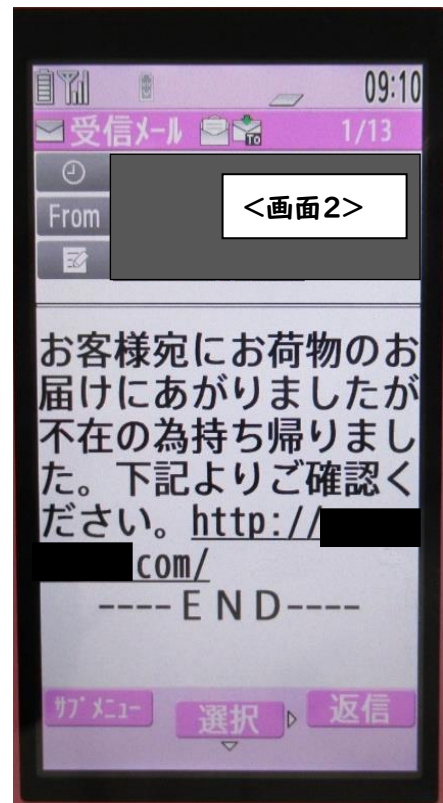
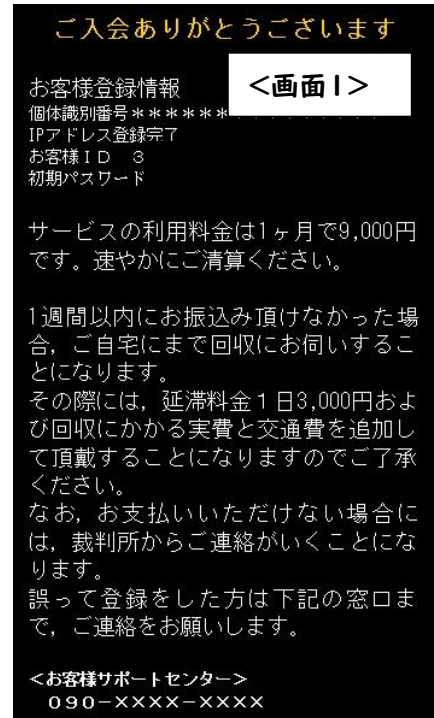
- ・家族に確認する。
- ・無視する。 など

身に覚えがないことに対して、自分から連絡を取らないことが大切であることを伝える。

ネット詐欺の被害にあわないためには、どのようなことに気をつけなければならないのでしょうか？

- ・知らない電話番号からのSMSメッセージ等は無視する。
- ・相手に個人情報を教えない。
- ・対応の仕方がわからない場合は、家族や警察等に相談する。 など

身に覚えがないことに対して、自分から連絡を取らないこと、大人に相談することが大切であることを伝える。



6 動画の内容,大丈夫?(動画投稿)

Aくん, Bくん, Cくんの3人は, 学校近くの公園で, 木に落書きをしたり, すべり台の上からジュースをまき散らしたりとふざけて遊んでいる様子をスマートフォンで撮影しました。そして, その動画をSNSに投稿しようということになりました。



この動画をSNSに投稿すると, このあと, どんなことが起こると考えられますか?

- ・この動画を見た人たちから, 文句を書かれる。
- ・いろんなSNSに拡散されて, 炎上起きる。 など

ふざけ行為である点を押さえる。SNSが普及していない時代でもこのような行為は, うわさ話として広がっていく。現代では, 動画などを貼り付けて広がっていくので, 多くの人が見ることになると同時に, 完全に動画や画像を消去することは難しいことを伝える。

3人の行動の中で, やってはいけないところはどこですか?

- ・いろんな人たちが遊ぶ公園でふざけて遊んだこと。
- ・やってはいけないこと(木に落書きするなど)をしたこと。誰も止めなかったこと。
- ・嫌な気持ちになる動画をSNSに投稿しようとしたこと。
- ・他の人に迷惑をかける行為をしたこと。 など

投稿する動画の内容が, 見た人が不快にならない動画なのかを考えさせる。そもそもこのような行為がいいことなのかを考えさせる, なぜふざけ行為をやってしまったのかを考えさせることで, 日頃の行動に気をつけなければならないことに目を向けさせたい。

今後, あなたが動画や写真をSNSに投稿する際, どんなことに気をつけますか?

- ・個人情報を出さないようにする。
- ・見た人が嫌な気持ちにならないような動画や写真を投稿する。
- ・投稿する前に内容を確認する。または, 投稿前に家の人に一度見せる。 など

一度SNSに投稿した画像や動画などは, 全世界に配信され, 将来的に残っている可能性があり, 完全に消去することが難しいことを伝える。どんな内容の画像や動画などならよいのかを考えるきっかけにするのもよい。

7 ゲームアプリ内のレアアイテムがほしくて…(高額課金)



Aくんは、スマートフォンの「無料ゲーム」に登録し、遊んでいました。友だちと競い合いながらゲームを進めているうちに、どうしても欲しいレアアイテムがでてきました。そのアイテムはゲーム内の「課金ガチャ」でしか手に入りません。最初は自分のおこづかいでプリペイドカードを買って「課金ガチャ」をしていましたが、おこづかいがなくなったので、家の人のさいふからお金をだまって取って、プリペイドカードを買いました。

Aくんの行動でいけないところはどこですか？

- ・欲しいレアアイテムを手に入れるために家の人のお金を取ったこと。
- ・ゲームにのめり込んだこと。 など

課金し続けたことで、多額の請求が届いた事例を伝える。家の人の財布からお金を盗む行為がいいことかどうかを考えさせる。「自家金持ち出し」は非行の入口であることを伝えてもよい。

ゲームアプリで気をつけなければいけないことを書きましょう。

- ・課金システムでは、お金に気をつけて使用する。(最初は少額でも課金を続ければ高額になります。)
- ・時間や場所、金額など、家の人と決めた約束を守って楽しむ。 など

課金を含めた「ゲーム依存」の状態について話し合わせたい。今の自分の状況を振り返り、自分を見つめ直す時間を設定してもよい。

その他、気をつけなければいけないことを書きましょう。(ルールや使い方など)

- ・家庭でのルールを守って使用する。
- ・ゲームを通じて友だちとトラブルにならないように気をつける。
- ・やるべきことをやり(宿題など)、ゲームを楽しむよう心がける。
- ・課金はしないように気をつける。
- ・「ゲームを持っていないから」と言って仲間外しにしない。 など

家庭のルールを想起させ、そのルールが守れているのかを再確認させる。家庭でもう一度、ルールについての話し合いをするようにつなげるとよい。

8 勉強もちゃんとしたのに…(学力低下について)

「月曜日に学期末の漢字テストをします。1時間はテスト勉強しましょう。70点以下の人は、再テストになります。」と先生に言われたAさんたちのクラス。Aさんは先生に言われたとおり、前日の日曜日の夕方16時ごろから1時間、漢字のテストに向けて勉強しました。

勉強してテストを受けたAさんでしたが、結果は60点。Aさんは再テストを受けることになりました。(テスト勉強したのに、どうしてこんな結果?)

勉強中の様子を振り返ってみました

三十分後

Panel 1 (Left):

- B子: 休憩中にこんなスタンプ作ったよ。 16:10
- B子: (Stamps a character) 16:10
- C美: かわいい~ 16:11
- D花: いいね~ 16:11
- 既読 3 16:12
- A: 上手~!
- C美: みんな勉強してる? 16:13

Panel 2 (Right):

- B子: うわっ、30分もしゃべってたね時間が経つの早っ 16:45
- B子: 勉強しよっかテスト、だる~い 16:46
- C美: りょうかい! 16:46
- D花: がんばろー 16:47
- 既読 3 16:48
- A: また明日ね~
- C美: おー!! 16:48

勉強中の様子を振り返って、気づいたことを書きましょう。

- ・グループトークが入って、勉強に集中していない。
- ・おしゃべりの時間が多い。1時間のうち本当に勉強したのは20分ぐらい。
- ・他の子はどんな結果だったのか。 など

グループで話し合っ、出てきた意見をまとめさせてもよい。意見を交流していく中で、自分たちのグループトークの使い方へと目を向けさせたい。

今後の使い方について、思ったことを書きましょう。

- ・使う時間を決める。 ・勉強中はスマートフォンを近くに置かない。
- ・勉強中は電源を切る。 ・グループで約束を作る。
- ・勉強中ということを相手に伝える。 など

個人で気をつけることも大切だが、つながっているグループ(学級全体など)内のメンバー全員で気をつけることを確認できればよい。

9 インターネットの掲示板で知り合った人から（自画撮りによる被害）

中学生のA子さんはインターネットの掲示板でB美さんという女子高校生と知り合いました。学校の友だちに言えない悩みを相談しているうちに仲良くなり、本名や学校名、顔写真を交換しました。

ある日、B美さんから上半身はだかの写真が送られ、「自分の体型に自信がない。A子の体も見せてくれない？」というメッセージが来たので、A子さんは、自分の上半身はだかの写真を撮ってB美さんに送りました。するとB美さんから「この写真をネットに公開されたくなければ、もっと写真を送ってこい。」とおどすメッセージが届きました。

B美さんはどのような人だと思いますか？



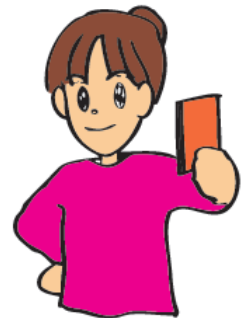
- ・悪い人
- ・お金目当て
- ・女子高校生になりすました男 など

犯罪に巻き込まれる可能性が高い事例であることを伝える。

A子さんが自分の上半身はだかの写真を送ったことについてどう思いますか？

- ・下着やはだかの写真を送ってはいけない。
- ・写真から個人情報が漏れる。 など

事例は悪い人物設定だが、どんなに仲良しの友だちでも裸や下着の写真は送ってはいけないことを押さえる。なお、裸の写真を撮ることも保存することも犯罪に当たることを伝える。

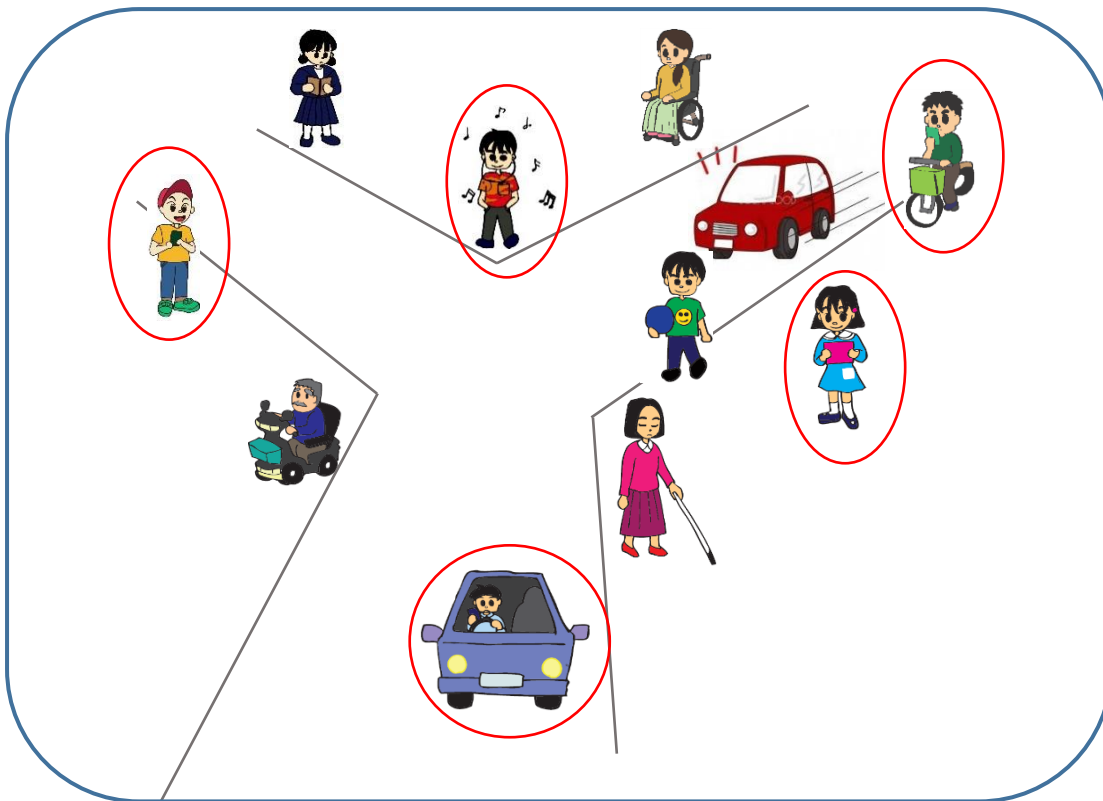


インターネットを通じて人と交流する際には、どのようなことに注意しなければならないでしょうか？

- ・個人情報を教えてはいけない。
- ・写真を送ってはいけない。
- ・相手の「なりすまし」に注意する。 など

相手が教えてくれた個人情報が本当とは限らない。写真もインターネットからいくらかでもコピーできるので、本人かどうかの確かめようもない。なりすましの可能性もあることも伝える。

10 「自分も周りも危険…!!」(ながらスマホ)



Q 1 : 危険なところはどこ？

①資料に、印をつけてみよう!!

②周りの人に、なぜ、危険なのか伝えてみよう。

・全て、ながらスマホ。 視野が狭くなり、前方はもちろん周辺が見えない。 など

電動車イスの男性や白杖の女性に印をつけることも認める。どちらにせよ、なぜ危険と考えたのかの理由を聞く。そこから、「ながらスマホ」との違いが見えてくる。

Q 2 : 左の絵を見て、この男の子に注意してあげたいことは何ですか？

・使用する姿勢が悪い。 など

Q 3 : この男の子の身体に害はないのかな？

・視力が悪くなる ・体のバランスが悪くなる など



Q 1 の歩きスマホや寝ながらスマホなどいくつかの「ながらスマホ」がある。他の「ながらスマホ」についても出してもよい。

今後の使い方について、思ったことを書きましょう。

・ながらスマホは自分だけでなく、周りにも危険を及ぼすので、絶対にしない。
・長時間の使用は、依存性が高くなったり、体にも悪い影響がでたりするのでしないようにする。 など

ながらスマホは相手に不快感を与えることがあることを押さえる。相手にけがを負わせるなど、場合によっては損害賠償が発生することも伝える。

11 自分がされて一番嫌なことはどれ？(マナーについて)

下の4つの出来事で、自分がされて一番嫌なことを選び、理由を書きましょう。

①友だちが自分も一緒に写っている
写真をインターネットやメッセンジャ
ーアプリ等にのせている。

②メッセージアプリ等で友だちか
らすぐに返事が来ない。

③自分が参加していないグループ
ークで、友だちが自分のことを話題
にして話している。

④夜10時ごろ、友だちから連絡が
入る。(メッセージアプリ・メール・
電話等で)

私が選んだのは__番です。理由は、

- ①個人情報のをせられるのは嫌。「のせていい？」と聞いてほしい。
- ②無視されているみたいに感じる。
- ③こそこそ話みたいでいやな感じがする。
- ④眠たい時間の連絡はやめてほしい。 など

それぞれの意見を認める。それに対して「自分は嫌と思わない。」と感じる意見も出るであ
ろうが、その意見も認める。お互いの意見を認めることで、人によって感じ方や捉え方が違
うことへとつなげていくとよい。

友だちと意見を交流したり、友だちの話を聞いて思ったことを書きましょう。

- ・人によって嫌だと思うことは違う。
- ・「自分はいい」と思っていることが、他の人は「いや」と思うことがある。 など

それぞれの意見を認める。

これからスマートフォン等を使う際に、あなたが気をつけていきたいことを書きましょう。

- ・相手のことを考えてからメッセージ等を送る。
- ・自分の家のルールを相手に伝える。 など

全般的なスマートフォンの使い方を振り返り、今後のより良い使い方を考えさせる。

おわりに

私たちの生活の中に、インターネットが使われるようになって、生活の様子が変わってきました。写真や動画を気軽に投稿できたり、友だちとのコミュニケーションがいつでもどこでも取れたりできるようになりました。また、外出しなくても買い物をすることや調べ物をすることもできるようになりました。

しかし便利になった反面、様々なトラブルも起こるようになりました。使い過ぎによる不規則な生活、個人情報の流出、メッセージアプリを利用したいじめや犯罪・・・

この「あみのめせかいノート」は、私たちの生活の中で起こりやすいトラブル事例から、インターネットの使い方やルール、マナーについての考えを少しでも身につけてほしいという思いから作成しました。自分の思いを伝えたりクラスの人の考えを聞いたりしながら、お互いに「ネットリテラシー」を高めてほしいです。

あなたが、インターネットやゲームなどを使っていくうえで、守りたいルールを書きましょう。

何かが起こってしまったときの対応例を紹介します



投稿（画像・動画・コメント等）について相談があったとき

（電話対応では）

- ・状況を**できるだけ詳しく聞き取る。**

（いつ、どこで、誰が、何をした、投稿の内容、どこから見られるか、など）

（電話を受けた後）

- ・管理職、生徒指導、担任に**早急に**連絡を取る。

（管理職、生徒指導、担任）

- ・一堂に会して、**内容を確認**する。

- ・対応策を確認する。

（内容によっては、教育委員会、少年補導センター、警察にも連絡する）

- ・関係者を個別に話を聞く。

- ・保護者に連絡を入れ、保護者同伴で来校してもらう。

（スマートフォンなど使用した機器を必ず持参させる）

- ・関係者の話を互いに確認したうえで、謝罪を行う。

（店舗などでの撮影だった場合は、店舗への謝罪も必要になる）

- ・ビデオカメラなどに投稿動画を保存して、**投稿者が投稿を削除**する。

（できるだけ早く **保護者同意のうえで**）

- ・臨時の児童（生徒）集会等を開き、これ以上拡散させないことを学校として徹底させる。

（状況に応じて）

学級内で起こったトラブルと同じように対応、指導してください。「現実の世界でダメなことは、インターネットの中でもダメ」ということをはっきりと伝えてください。

高知市少年補導センターでは、インターネット一般に関する情報モラル教育だけでなく、「動画投稿について」、「ゲームについて」など、要望に応じて出前授業を行っています。教育指導資料『あみのめせかい』を使った授業も行っています。ぜひご活用ください。

インターネットや、スマートフォンは今や、生活に欠かせないものとなっています。だからこ**そインターネットを適切に活用する能力**が必要です。その能力の習得のためにも「情報モラル教育」は**繰り返し行う**必要があります。

※高知県青少年保護育成条例 23 条の3「インターネットの利用環境の整備等」

学校及び青少年の育成に携わる関係者は、青少年がインターネットを適切に活用する能力を習得することができるように努めなければならない。

覚えてね。ネットのルール

「あみのめせかい」



高知市少年補導センター
情報モラル教育推進キャラクター
「情モくん」

知らない人と「あわない」
有害サイトは「みない」
個人情報「のせない」
おくるのやめよう「めいわくメール」
しっかり守ろう「セキュリティ」
悪口やうそは「かかない」
「いじめない」

令和2年3月発行

発行所：高知市少年補導センター

所在地：〒780-0065 高知市塩田町18番10号

TEL：088-824-6671

エル

E-mail：kc-200900@city.kochi.lg.jp



年	組	
年	組	
年	組	名前